

平成30年度 第5回田原市地域公共交通会議会議録

会 議 名	[第48回]平成30年度 第5回田原市地域公共交通会議
開 催 日 時	平成31年3月20日(水)10:10～11:10
開 催 場 所	田原市役所 大会議室(北庁舎1階)
出席者氏名 (敬称略)	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○田原市副市長 鈴木 正直[会長] ○田原市都市整備部長 岡田 利幸[副会長][議長] ○豊鉄バス株式会社取締役営業企画部長 長縄 則之 ○豊鉄ミデイ株式会社取締役支配人 田辺 征也 ○渥美交通株式会社代表取締役 鈴木 雅 ○愛知県タクシー協会豊橋支部長(豊鉄タクシー(株)取締役社長) 浅野 丈夫 ○豊橋鉄道株式会社代表取締役社長 (代理)常務取締役 柴田 良昭 ○田原市老人クラブ連合会長 (代理)副会長 加藤 徳義 ○田原市商工会工業部会長 天野 英一郎[監事] ○一般社団法人田原青年会議所理事長 山崎 隆三 ○国土交通省中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官 杉本 忠久 ○愛知県振興部交通対策課主幹 (代理)課長補佐 神谷 輝 ○愛知県田原警察署交通課長 (代理)巡查部長 高橋 一嘉 ○愛知県東三河建設事務所維持管理課長 小柳 和人 ○豊橋技術科学大学建築・都市システム学系助教 松尾 幸二郎 ○渥美半島観光ビューロー事務局長 (代理)事務局長代理 河合 郁朋 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>都市整備部街づくり推進課長 小久保 智宏 <input type="checkbox"/>都市整備部街づくり推進課長補佐兼公共交通係長 鳥居 伸光 <input type="checkbox"/>都市整備部街づくり推進課公共交通係主事 田中 裕崇
欠席者氏名 (敬称略)	<ul style="list-style-type: none"> ○公益社団法人愛知県バス協会専務理事 小林 裕之 ○東海北陸旅客船協会(伊勢湾フェリー(株)取締役社長) 福武 章夫 ○田原市地域コミュニティ連合会長 中神 光正[監事] ○田原市民生児童委員協議会主任児童委員 永富 結美 ○豊橋鉄道労働組合中央執行委員長 長坂 和俊 ○名古屋大学大学院環境学研究科教授 加藤 博和[副会長]
報 告 事 項	<ul style="list-style-type: none"> (1) 田原市ぐるりんバス新車両について (2) 豊鉄バス伊良湖本線・支線の通学定期購入費助成制度について

杉本委員 (運輸支局)	今回は口頭での説明でありましたが、可能であれば資料を用いて説明していただけるのいいかなと思います。また、経緯を含めて作成していただければ、市民の方にもわかりやすいかと思います。
事務局	今後、資料を付けるようにさせていただきます。また、今回の事業につきましては、交通会議や街づくり推進課でなく、教育委員会で予算計上し、実施していくこととなりますので、付け加えて報告させていただきます。
松尾委員 (技科大助教)	制度の開始は9月からとなっていますが、これによる効果や変化について、結果をどう分析していくか、検討されてますでしょうか。
事務局	結果については、各学校に定期で通う生徒がどの程度増えたかが重要かと思います。以前の会議でも報告させていただきましたが、3年に1度、市内3校に公共交通に関するアンケート調査を実施しており、その結果からしっかりとデータが出るかと思うので、それを分析し、効果を確認していきたいと思います。
事務局	<p>[3 協議事項]</p> <p>(1) 平成31年度事業計画・収支予算(案)について</p> <p>※事務局より説明【資料2】</p>
松尾委員 (技科大助教)	<p>事業計画の利用推進事業につきまして、毎年度、参画されている夏休み小学生50円バス事業についてですが、田原市のぐるりんバスは小学生以下無料であるため、協議事項には上がってきませんが、これは東三河8市町村で行っている事業でありまして、平成29年度から利用者がガクッと減っていて、平成30年度も横倍という感じでした。</p> <p>ちょっとやり方を新たに考えていかないといけない時期かなと思いますが、一つは運賃を50円にしても目的地がないと乗っていただけないので、目的地で何かする必要があると思います。例えば、街部で事業期間に合わせてイベント等やっていくことなどを検討していただければと思います。</p>
事務局	街部でのイベントなどは、今後、検討していきたいと思います。また、以前の会議で松尾先生にご意見をいただきまして、スタンプラリーだとか人を集める仕組みを作れないかということでしたが、来年度につきましては、50円バスの会議の中でスタンプラリーを実施することを検討しており、実施ができる見込みとなっておりますので、結果が出ましたらご報告させていただきたいと思います。
杉本委員 (運輸支局)	事業実施の中でぐるりんバスの運行業務が交通会議から市へ移るということですが、何か経緯などはございますでしょうか。また、運行業務が市へ移ったとしても運行内容の変更協議や利用促進などは交通会議で行っていただければと思います。
事務局	運行業務が市へ移るとするのは、6月の会議で協議事項として協議させていただいておりましたが、交通会議で運行している期間は試行運転期間と位置付けて

<p>事務局</p>	<p>運行しておりました。今回の10月の変更で概ね路線が固まったということで、市の方に運行を戻す形となりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>また、利用促進につきましては、交通会議で引き続き行っていき、新たな取組等を検討していきたいと思えます。</p> <p>※協議事項 [承認]</p> <p>(2) 平成31年10月の田原市ぐるりんバス路線変更について ※事務局より説明【資料3-1】</p>
<p>杉本委員 (運輸支局)</p>	<p>資料の左側に経緯が書かれておりますが、経緯の内容をもう少し詳しく記載された方がよろしいかなと思えます。また、前回の会議で運賃や路線名について、名古屋大学の加藤先生からご意見をいただいたかと思えますが、市としてこうしていくんだというのを前面に出して説明をされた方がよろしいかなと思えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>市としてということで説明が不足していたのかもしれませんが、運賃の設定理由で野田線をフィーダーとして路線を付設したが伊良湖本線に乗り継ぐ利用者は思うように増えなかったと記載させていただきました。こちらにつきましては、再編後から結果等を交通会議に報告させていただき、協議していただいた内容を踏まえて今回の運賃や路線とさせていただきます。また、平成27年の再編時に運賃を100円から200円に上げたことにより、利用者が減ったことを踏まえ、乗らない路線は作らないということで交通会議の方針として運賃を設定させていただきました。</p>
<p>松尾委員 (技科大助教)</p>	<p>路線図や条件にも記載してありますが、伊良湖本線との競合を避けるために、野田・雲明集会所のバス停を設けないということですが、これは、現時点では良いかと思えますが、競合を避けるという反面、せつかくここを通っているという面もあります。利用者にとっては、2路線あった方が利便性が高いと思えますので、このままバス停をなしにするということではなく、今後も利便性の観点から検討を続けていっていただければと思えます。サンテパーク線の方が遠回り時間が掛かるといことで200円という運賃になっているので、そういう意味でもここにバス停があっても時間的には幹線の方が有利ということもあるので、今後も検討をしていただければと思えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>こちらにつきましては、競合と乗り継ぎという面がありますので、運行した実績等を勘案し、また、事業者さんとも協議しながら、検討していきたいと思えます。</p> <p>※サンテパーク線の路線名・運賃について [承認]</p>
<p>事務局</p>	<p>※事務局より説明【資料3-2】</p>
<p>松尾委員 (技科大助教)</p>	<p>サンテパーク線でバス車両が35人・47人乗りとなっておりますが、過去に乗りこぼれたなどの事例があれば、教えていただければと思えます。</p>

事務局	過去の西部線では、乗りこぼれたという事例はありませんでした。
杉本委員 (運輸支局)	時刻表の見直し、便の増便ということがありますので、現在は、コンプライアンスという面で運転手の連続運転時間については、厳しく見られるようになっていきます。ダイヤ上は大丈夫でも実際に運行してみると遅れなどにより、休憩時間が取れずに連続運行になることがありますので、その点については大丈夫でしょうか。
事務局	ダイヤにつきましては、豊鉄ミデイさん、豊鉄タクシーさんに実際に試走していただき、ダイヤを作成しておりますので、休憩時間は十分に取れるように設定しています。 ※協議事項 [承認]
事務局	(3) 第2次田原市地域公共交通戦略計画(網形成計画)一部見直しについて ※事務局より説明【資料4】
松尾委員 (技科大助教)	13ページの立地適正化計画の街づくりの目標の②が交通会議に関係することかと思えます。その中で運行便数等のサービス水準が十分でない地域の向上とありますが、具体的な地域は決まっていますでしょうか。
事務局	地域については、網計画の中でサービス水準の記載がございますが、最も足りないところが伊良湖支線になりますので、なんとか計画に沿って来年度中に1便でも増やすことができるよう協議していきたいと考えております。
松尾委員 (技科大助教)	主に赤羽根の市街地拠点に対して支線を増便していくというイメージでよかったですでしょうか。
事務局	はい、そのとおりです。 ※協議事項 [承認]
杉本委員 (運輸支局)	今回、承認された網計画の見直しについては、変更計画ということになりますので、これから国に対して変更の手続きを取っていただければと思います。 [4 その他] (1) 意見・情報交換
事務局	議題にはまだ上げておりませんが、八王子線について進捗状況を報告させていただきたいと思えます。八王子線の乗車が非常に少なくなっており、新たな代替手段を地域と検討しておりますが、現在、相乗りタクシーという形を検討しております。また、こちらについては、松尾先生・加藤先生とも相談させていただき、地域と検討しておりますが、検討が進みましたら資料をつけて報告させていただきます。

杉本委員 (運輸支局)	相乗りタクシーを検討しているということですが、是非、運輸支局の方にもご相談いただき、より良いものにできればと思います。
事務局	<p style="text-align: center;">(2) 次回の開催予定について</p> <p>次回は5月または6月の開催を予定しております。内容につきましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業実績・収支決算(案) ・田原市生活交通確保維持改善計画の承認 <p>を議題とさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p>